

ちきゅうって たのしい!

こどもとしぜん

5領域
10の姿
との関わり

健

環

言

1

6

7

8

9

今日の活動のねらい

- ★セミに興味を持ち、観察意欲を育む
- ★友達と発見を共有する楽しさを知る

活動時間

30分

タイミング

午前中

暑さ指数に
気を付ける

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.2~9

今月の自然
せみの こと、
もっと しりたい!



活動の内容と流れ

絵本で観察を楽しんだ後、実際に外に出て観察する

- こどもとしぜんを読んでセミの生態や種類を観察する
- 実際に外に出て、虫探しを楽しむ
- セミを見つけたら鳴き声や特徴に注目し、
可能なら捕まえて観察する
- セミ以外の虫は、『さんぼずかん なつ』（7月号）で
名前を調べてみる
- どんな昆虫がいたか、その特徴を友達と話し合う



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
外で水分補給ができるように
水筒を準備する

○
「絵本のセミと同じだね」「この虫は
図鑑に載っているかな」など考えが
深まる言葉をかける



◆
どこにどんな虫がいるのか
調べておき、子ども達に
促せるようにする

○
虫を見つけた子に、どんな虫を
見つけたのか、その特徴も併せて
みんなに伝えるように促す

活動後、振り返りのポイント

- ★昆虫の観察を通して、夏の虫に親しみを持つことができたか
- ★友達同士の関わりが見られたか

今日の活動のねらい

- ★身近な果物が実は南国から届いていたことに驚く
- ★食べる意欲を高める

活動時間

30分

タイミング
昼食前・後

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.12~19

社会見学

バナナの ひみつ



活動の内容と流れ

バナナをきっかけに南国の果物について話し合う

- 絵本を読む前に、バナナはそんな果物で、どんな味が話し合う
- 絵本を読みながらバナナがどう育つのか観察する
 - 不思議なところ、思ったことを話し合う
 - バナナ以外の南国の果物にはどんなものがあるのか、また、食べたことがあるか問いかける
 - おうちの人にも教えてあげてと促す



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
給食でバナナが出る日に読む
または体験できるように
バナナを持って来る

○
バナナは最初緑色だったけど
だんだん黄色くなるんだね、と
色の変化に気付けるように言葉
をかける



◆
バナナはどんな味なのか、
「剥いて食べるよね」など
どう食べたか先生が先に話す

○
バナナみたいに剥いて食べる
果物は他に何かあるかな、と
他の果物にも興味を向ける

活動後、振り返りのポイント

- ★自分の意見を発言できていたか
- ★知らないことを知る楽しさを味わえたか

今日の活動のねらい

- ★相手の気持ちを知らうとする
- ★気持ちを言葉にする大切さを知る

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.20-21

気持ちを言葉に
ぶだいの きもち



活動の内容と流れ

写真を観察して、ブダイの気持ちを考える

思ったこと、感じたことを言葉にし、クラスで共有する

→身を守る必要のある生き物は寝る時にも

工夫していることを知る

→寝る時、自分ならどうしているのか違いを話し合う

→意見の違いも受け入れる



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆ 子どもから出た声を書き留められるように、画用紙やホワイトボードを用意しておく

○ 自分はどうやって寝ているのか、思い出せるように声をかける

◆ 写真が見やすくなるように子ども達に円形に座るように促す

○ 「これは耳を塞いでいるのかな？」などブダイの状況をイメージしやすいように伝えてあげる

○ クラスで意見を発表したり、友達の意見を聞いて関わりを深められるように促す

活動後、振り返りのポイント

- ★ブダイの気持ちや行動の理由を想像できたか
- ★自分の気持ちを人に伝えられたか
- ★友達との関わり合いが見られたか

今日の活動のねらい

- ★海の生き物に興味を持つ
- ★クジラの大きさに驚く

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.22～25

空から発見！
うみの なかに
なにが いるの？



活動の内容と流れ

写真を観察し、実際のクジラの大きさに驚く

- 絵本を読んで、写真から気付いたことを話し合う
- クジラが親子で広い海を泳いでいることを知る
- 海には他にどんな生き物がいるのか、話し合う
- 絵本に載っているように実際に友達と並んでクジラの大きさを体感する
- 読後、「みんなもクジラみたいに大きく成長しよう」や「クジラと何して遊びたい？」と声をかける



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
クジラの他にどんな
海の生き物があるのか、
調べておく

○
親子で暮らす生き物は他に
何がいるのか問いかける

◆
最低 15 人が横に並んでも狭く
ないスペースを作る
もしくは、広い部屋へ移動する

○
ロープなどでその長さを
記録しておき、くじらの
大きさをみんなて体験し
楽しめるようにする



活動後、振り返りのポイント

- ★クジラの大きさを楽しんで実感できていたか
- ★知っている海の生き物について発言できていたか

今日の活動のねらい

- ★山の術を体験して体の動きに気付く
- ★いろいろな体の動かし方を知り、他の運動につなげる

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.26

運動遊び

やまの じゅつ!



活動の内容と流れ

絵本を読んでどのような姿勢で体を支えるのか意識しながら体操をする

絵本を見ながらポーズをまねしてみる

→まずは膝を着いた状態から始めてみる

→15数える間、じっと動かずに支えてみる

→友達と一緒に山になることを楽しむ

→ペアを作ってお互いに山の形になっているか確認し合う



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
マットや柔らかい場所で行い、安全に配慮する

◆
友達とぶつからないように始める際の場所に気を配る

○
頭が心臓より低くてきているか確認する



○
背筋がまっすぐ伸びているかも大切なので、かかとを浮かせて膝を曲げてもいいことを伝える

活動後、振り返りのポイント

- ★ポーズをまねして体を動かすことができたか
- ★友達と関わりながら活動する楽しさを感じられたか